平成 26 年 10 月 26 日執行

見附市議会議員一般選挙公報

見附市選挙管理委員会

石田敏明（いしだ としあき）

慶應義塾大学法学部政治学科在学中
新潟県土地改良換地士会理事
県立見附高校野球部ＯＢ会副会長

愛郷自尊

石田敏明が見附市で目指す５つの政策

1. より良い家族への支援
   - ✻ 三世代家族サポーター！（昭和家族型へ原点想起）
   - ✻ お母ちゃん応援団！（ふるさと納税による地域振興）
2. 社会的弱者への支援
   - ✻ 社会的弱者情報ネットワークの構築！（市民みんなで寄り添って自立への支援を協力）
3. 未来を築く子どもたちへの支援
   - ✻ ふるさと誇り教育！（郷土見附の歴史・文化を知ろう）
4. 新しい市政を提案
   - ✻ 地域産業・農業の振興・活性化！　新規起業支援！（市民と共に、未来は自活でき誇りある見附市へ）
5. 見附市民の声を市政へ
   - ✻ 市民の皆さんの声を謙虚に、誠実に、愚直に市政におとどけます！

さの もとやす

生年月日／一九六六年一月五日　新町生まれ
一九八四年三月　県立長岡高等学校卒
一九八九年三月　青山学院大学経済学部卒
一九八九年四月　伊藤萬関西鉄住金物産入社
一九九六年四月　丸正マットアクトリー入社
一九九六年一月　七代目社長に就任
二〇〇五年　見附商工会青年部部長務める

◉プロフィール

48才 働き盛り

政治は市民の幸せのためにある

〈すべてはここから私は始めます〉

市民とともに確かな未来へ！

見附創生

まちづくり・ひとづくり・しごとづくり

8つの未来を目指します！

- 地域産業の活性化で仕事づくり、雇用づくり
- まちなか商店街活性化
- 子供は見附の宝、教育の充実
- 幅広いスポーツの振興とスポーツ教育の充実
- 子育て支援
- 市立病院の充実で住み良いまちづくり
- 地域介護の仕組みづくり
- 空き家の再利用で安全安心なまちづくり

愛する「みつけ」の子供や孫が、
将来、共に安心して
幸せに暮らせるまちを創るために、
情熱を持ち、一生懸命、
政治活動に励む事をお約束いたします。

せき 三郎

【主な経歴】
新潟県見附市新潟町〇四一乙　生まれ
昭和四十三年三月　新潟県立三条高校卒業
昭和四十七年三月　日本大学卒業
昭和四十七年四月　北越製紙入社
平成十六年　株式会社マルイ入社
現在　見附市議会議員
総務文教委員会委員長

「災害に強いまちづくり」に全力投入

◎人命尊重・安全・安心

平成十六年の七・一三水害、一〇・二三大震災、平成二十三年の新潟・福島豪雨と度重なる豪雨・土砂災害等の自然災害に見舞われ、市民は何時災害が起きるかと不安で枕を高くして眠れない状態です。

皆さんとの対話を重ねて地域の声を取り入れ、人命尊重を基本に「安全・安心」な減災対策を進めます。

◎災害対策を進めるための活動

「地域の災害の歴史を振り返り、住民を交えた対策づくり」を進めるため、次の活動を推進します。

- 長年の経験則を活かした防災対策づくり。
- 過去の災害事例を学ぶ住民参加の勉強会を開催し、防災意識の高揚を図ります。
- 市内自主防災組織間の意見交流を充実させます。

坂井敏男（さかいとしお）

1947年（昭和22年）3月4日生まれ
血液型AB　父は故鶴男　母はトシエ
県立見附高校（第1回）元会社員
ちなみに両親は「つるやさん」と呼ばれています。

大平森林公園、しらさぎ森林公園（旧栄町）の作業員、見附特別支援学校と見附中学校で教育補助員などを務め、早朝野球連盟の審判や葛巻親睦倶楽部（盆踊保存会）で活動し、現在は葛巻地区まちづくり協議会（交流部会）や葛巻鶴寿会（老人クラブ）葛巻集会所の防火管理責任者

コミュニケーション 人とつながるまちづくり　67歳 坂井敏男

1. 繊維業界の復活・経済全般の活性化対策
2. 女性が子供を産み育てるシステム作り、ノルウェーやフランスなどの例を取り上げ保育の質向上のために親（特に夫）の家事や育児への積極的参加促進
3. 葛巻地区をはじめ他地域でも活発に進んでいるゴミ（生ゴミ）の仕分け分別対策（経費節減）

人と人が信頼関係を築き空いている時間・土地・家・物等、二時間とか一日とか短期間でも『協力できる社会』を実現できたらいいなと思います。

あなたの声を行政に！
市民が主役のまちづくりをめざします。

この度、活力ある見附市を推進させるために市民参加による豊かで明るいまちづくりを向上させるべく再度立候補致しました。

1. 高齢化社会に対応できる介護制度と施設の充実を目指します。……要介護の在宅介護人手当金を創設し同居世帯の経済的支援の実現を目指します。
2. 少子化、人口減対策を積極的に取り組みます。……出産育児一時金のほか、第1子から段階的に出産祝金を支給することで子育てを積極的に支援します。
3. 見附市の内水対策を推進し水害から市民を守ります。……集中豪雨時の雨水、日常生活排水が集中する貝喰川の改修が急務です。改修計画の早期実現を図ります。
4. 財政健全化を推進、将来に負担・不安のないまちづくりを推進します。……将来の負担を明確にし、事業の優先順位を決め、財政破綻の阻止に努め将来安心して暮らせるまちづくりを推進します。

渋谷よしのり　64才

五十嵐 勝（さざるま まさる）

無所属

五十嵐 勝 が取り組みたい事

地域活性化・市民力アップへ向けて

- □市街区地域コミュニティの完成へ向けて（地域の声を市政に反映する仕組みづくり）
- □起業、創業希望の若者への支援や助成への取組み（支援助成金やアドバイザー支援など）
- □市民参加のまちづくりディスカッションの実現（市民と行政との協働のまちづくり）

高齢者にやさしいまちづくり

- □福祉関係のNPOや地域ボランティア、高齢者向け民間サービス業への積極支援
- □地域で高齢者を見守る仕組み作り（買物代行、地域の認知症の方や家族をサポート）
- □60歳代が80歳代を支える老老介護の仕組み作り（市民の相互扶助による支え合い）
- □コミュニティバスなど高齢化に向けた公共交通の環境づくり（運行バスの間隔や運行コースの見直し、多様なコースの増便、屋根付きバス停の創設など）
- □見附版リバースモーゲージ（逆抵当融資）制度の確立（高齢者が所有する不動産や住宅の資産を公平に評価し、年金という形で毎月支給する新しい個人型終身融資制度、万が一所有者がいなくなった場合は融資先に所有権が移行されます）

議会改革への挑戦

- □議会活動報告会の提案（年数回各地域に議員が出向き、報告する）
- □市民の皆さまと一緒に考えたい（議員定数、政務活動費、費用弁償、議員報酬など）
- □もっと働く議会への挑戦（議員評価のポイント制度、議会運営の効率化）

私は実現の可能性の高い取り組みを提案致します

木原 大輔（きはら だいすけ）

37才

37才　子育て世代の声を議会へ!!

〈政策提案〉
- ★子育て支援の拡充
- ★高齢者が安心・安全に暮らせる町づくり
- ★柳橋町高級住宅地開発計画に反対
- ★企業誘致を推進
- ★議員定数削減
- ★議員日当の廃止
- ★議員基本条例の制定
- ★議会報告会の開催

〈略歴〉昭和五十二年六月三十日生まれ
見附市立今町中学校　卒業
新潟県立長岡高等学校　卒業
法政大学法学部　卒業
エース学習塾　塾長
見附市議会議員

税金のムダ使いを許しません!!

木原大輔　37才

押野見 あさいち

私の決意

一、活力ある農業、農村の再生
一、地場産業の活性化
一、子育て教育環境の充実
一、安心・安全・快適なまちづくり
一、若者に夢と希望のあるまちづくり

全力で取組みます
御支援を宜しくお願いします

小川 ひでお（本所在住）

日本共産党

ダメなものはダメ　20億円の優良団地

暮らし第一の市政へ

医療・介護の充実に全力

- ●国民年金で入れる特別養護老人ホームの整備
- ●医師確保と市立病院の充実　訪問医療・看護の充実
- ●医療の対応が必要な人を受け入れる介護施設を

- ●国保税の引き下げを
- ●水害対策を市政の優先課題に
- ●住宅リフォーム助成の継続「商店版リフォーム助成」の制度創設を

許しません

「海外で戦争する国」づくり
柏崎刈羽原発の再稼働

黙っていたら消費税は10%
はっきり意思を示しましょう

おおつぼ 正幸　56才

無所属

是は是、非は非をしっかり判断！

コミュニティ銭湯の抜本的見直しを！
子供たちの未来にツケを回さない！
身の丈に合った町づくりを！
若者や子育て世代が希望を持てる町、
高齢者が安心して住める町を！

略歴
- 昭和48年　見附中学校卒業
- 昭和51年　長岡高校卒業
- 昭和56年　早稲田大学政治経済学部卒業

その他経歴
- 平成7年　見附青年会議所第26代理事長
- 平成17年　見附中学校PTA会長
- 平成18年　見附商工会　監事
- 平成23年　見附中学校同窓会会長

いけやま ひろき（池山広喜）

人口急減社会に対応する まちづくりをめざします

全国の自治体で、高齢化、人口減少社会が訪れようとしています。見附市が将来においても希望の持てるまちとなるよう、見附市の将来課題をしっかりと考えて、子供たちに誇れるまちとなるようしっかりと市当局に政策提言を行います。

- **❶人口急減社会に対応するまちづくり**　人口急減社会を見据えた、町部と村部のバランスのとれたまちづくりのために、積極的に政策提言をします。
- **❷女性の積極登用**　市の審議会、管理職の3割に女性を登用するよう提案します。
- **❸見附市議会の定数削減の実現**　人口減少が進む中、行政のスリム化とともに、市議会自らがその姿勢を示すために、定数削減を図ることが必要です。
- **❹働く場所の確保**　若者に対する雇用機会を増大するために市からの情報発信を強化するよう提言します。

即戦力として、頑張ります。

佐野 勇（さの いさむ）

元気な見附は あなたの未来

私のめざす元気なまちづくり

一、「見附に住んでいてよかった」と実感できる元気なまちづくりを目指します。
一、未満児保育や延長保育、放課後児童クラブ等子育て世代の支援に取り組みます。
一、見附市の歴史や文化を継承するとともに「ポケットパーク」を設置し、これからの地域文化づくりに力を入れます。

投票日は10月26日(日)です

（この選挙公報の掲載順序は、くじによって決めました。）

平成 26 年 10 月 26 日執行

見附市議会議員一般選挙公報

見附市選挙管理委員会

かめだ満（みつる）

安心安全な
住みよい街づくりを
めざして“頑張ります”

1．雨水浸水対策

2．環境問題とライフラインの整備

3．市民と行政との協働の街づくり

佐々木志津子（ささきしづこ）

皆さんとともにまちづくり

教育
生涯学習・スポーツ・国際交流・読み聞かせなどでこころを耕し、お互いの個性を認めあう人間性の確立に努めます。
社会教育・学校教育の連携を図り、自己決定のできる人間育成をめざします。

福祉
ノーマライゼーションの理念を尊重し、障がい児（者）やお年寄りが地域の中で安心して暮らしていけるようにサービスの充実に努め、バリアフリーを進めて、やさしいまちづくりに努めます。

環境
人・自然・物をみつめ、環境に配慮したまちづくりをめざします。
持続可能な循環型社会をめざし、自治体や市民の環境配慮商品の購入に努めます。

共生
市民と行政との協働の仕組みづくりに取りくみ、地域経済の活性化と定住人口策を推し進めます。
子育てを支援し、女性が安心して働ける社会と男女共同参画社会の推進に努めます。

小泉まさる（こいずみまさる）

一九六八年五月九日生
見附小学校・見附中学校・見附高校卒
専門学校中野スクールオブビジネス卒
米国・カナダ語学留学
JICA青年海外協力隊参加
放送大学教養学部卒

ひとが元気！まちが元気！みつけが元気！
ふるさとのために動く！

【小泉まさるの目指すまちづくり】
- ●安心して暮らせる、安全なまちづくり
- ●産業の活性化、雇用の場の創出
- ●まちなかの賑わいづくり
- ●人口減少問題
- ●スポーツを通じた、こどもたちの健全育成

燃える情熱！そして挑戦！

さとう正彦

長岡高校・東海大卒

市議会の意識改革
補助金事業の精査
住民参加の事前協議
高齢者・障害者支援
在宅介護・リハビリ支援
子育て世代の支援
空き地・空家の再開発
物流・通販会社等の誘致
適地適作を全国発信

日本共産党 高橋けんいち

上新田町

ズバリ発言 市民の願いで
市政を動かします

- ●**国保税、介護保険料・利用料**の負担軽減
- ●医師確保と**市立病院**の充実

- ●国民年金で入所できる**特養ホーム**の整備を
- ●**児童館**の建設
  5歳児健診の制度創設
- ●住宅リフォーム助成制度の継続
  「**商店版リフォーム助成制度**」の創設

くらし最優先
柳橋の優良団地に20億円 NO

消費税 10％増税ストップ!!
「海外で戦争する国」づくり許しません

公明党
しげのぶ 元子（重信 もとこ）

しげのぶ 元子（もとこ）

生まれ育った見附市のために、女性の視点で、子育て、教育、福祉、雇用、産業、防災など、市民の皆様が元気で安心安全に暮らせるまちをめざし、一生懸命頑張ります。

しげのぶがやります！
- ○子育て環境の充実
- ○若者・女性の雇用促進
- ○高齢者が住みよい街づくり
- ○見附の産業を活性化
- ○地域防災の強化

希望のまち・見附
しげのぶ元子が未来をつくる

井上けいすけ

政治信条

◎陽のあたらないところに光を！
◎生きがいを感じる社会の建設を！
◎なによりも希望と誇りをもてる産業と職場を！
◎見附市立病院に腎臓機能障害者が透析療法をうけることが出来る透析施設の新設を継続して働きかけます。

渡辺 美絵（わたなべみえ）

34歳 2児の母

安心できる子育てと教育環境の充実化
一人でも多くの子供達に放課後等の教育環境の整備

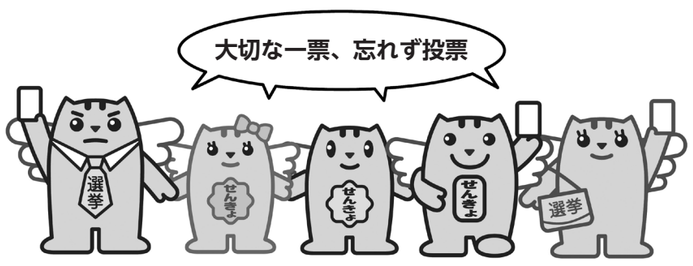
- ●これからの日本、見附を担うみなさんの子、孫世代に税金などのつけを押し付けないで済むように若い世代がもっと市政・税金の使われ方に関心をもつために情報公開などのパイプ役でありたいと思っております。
- ●子育て世代の女性として、まちなかに住む一人の住民として、もう市政に無関心ではいられません。
- ●今日の人口減少化に正面から取り組むには男性と共に、なぜ女性が子供を産みにくくなっているのか。女性目線で市政も動くことが重要だと考えます。
- ●市内の方はもちろん移住をしてきた方ももっと満足度の高い町に。
- ●子供達を取り巻く環境はゲームや携帯の普及によって複雑になっています。家庭単位のルールでは追いつかない面もあり そろそろ町全体でルールを作らなければならないと考えます。

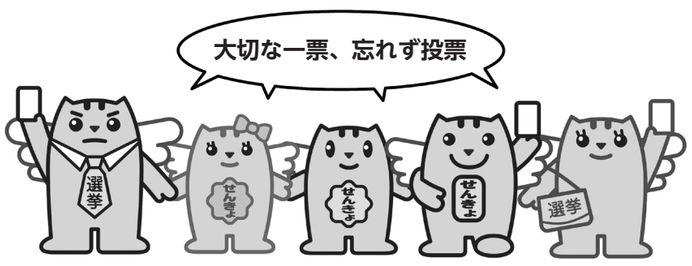
久住裕一

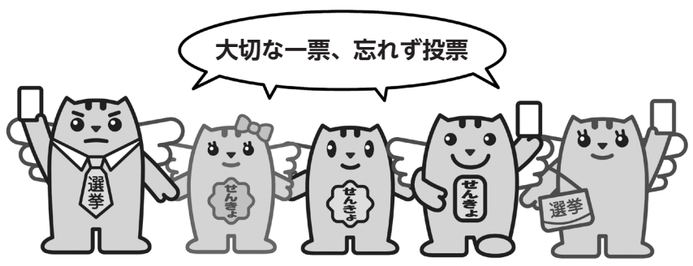
投票に行って下さい

皆さんと一緒に考え、行動し
住んで良かった
見附市を創りませんか

皆さんが選んだ議員が
4年間市政に携わります







投票日は10月26日(日)です

（この選挙公報の掲載順序は、くじによって決めました。）